

「話すこと・聞くこと」指導系統表

	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	中学第1学年	中学第2学年	中学第3学年	
目標	相手に応じ、経験したことなどについて、事柄の順序を考えながら話すことや大事なことを落とさないように聞くようにするとともに、話し合おうとする態度を育てる。		相手や目的に応じ、調べたことなどについて、筋道を立てて話すことや話の中心に気を付けて聞くことができるようにするとともに、進んで話し合おうとする態度を育てる。		目的や意図に応じ、考えたことや伝えたいことなどを的確に話すことや相手の意図をつかみながら聞くことができるようにするとともに、計画的に話し合おうとする態度を育てる。		目的や場面に応じ、日常生活にかかわることなどについて構成を工夫して話す能力、話し手の意図を考えながら聞く能力、話題や方向をとらえて話し合う能力を身に付けさせるとともに、話したり聞いたりして考えをまとめようとする態度を育てる。		目的や場面に応じ、社会生活にかかわることなどについて立場や考えの違いを踏まえて話す能力、相手の立場を尊重して話し合う能力を身に付けさせるとともに、話したり聞いたりして考えを深めようとする態度を育てる。	
話すこと	<ul style="list-style-type: none"> ・話したいことを自分で選ぶ ・2つないし5つの文で話す ・いつ、どこでを入れて話す ・聞き手を見て話す 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要なことを理解し、メモを作ってから話す ・身近な事柄の順序を考えて話す ・順序を表す言葉を使って話す 	<ul style="list-style-type: none"> ・内容のまとまりを意識して話す ・理由をつけて話す ・メモを見ながら話す 	<ul style="list-style-type: none"> ・話の中心がわかるように接続詞や段落構成を考えて話す ・理由や事例を挙げながら筋道を立てて話す 	<ul style="list-style-type: none"> ・事実と感想を区別して話す ・試料を提示しながら聞き手にわかりやすく話す 	<ul style="list-style-type: none"> ・事実と感想、意見の組み立てを考えて話す ・資料や例示を工夫して話す 	<ul style="list-style-type: none"> ・全体と部分、事実と意見との関係に注意して話を構成し、相手の反応を踏まえて話す 	<ul style="list-style-type: none"> ・論理的な構成や展開を考えて話す ・異なる立場や考えを想定して話す 	<ul style="list-style-type: none"> ・説得力のある話をする ・場の状況や相手の様子に応じて話す 	
発声・発音 語彙 言葉遣い など	<ul style="list-style-type: none"> ・口形に気を付けて話す ・はっきりとした発音で話す ・丁寧な話し方に慣れる 	<ul style="list-style-type: none"> ・声の大きさ、早さ、顔の向きなどに注意して話す ・主語と述語を照応させて話す 	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉や抑揚、強弱に気を付けて話す 	<ul style="list-style-type: none"> ・大事な言葉や部分を強調するなど工夫して話す ・適切な言葉遣いで話す 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手との関係を意識し丁寧な言葉遣いで話す ・共通語と方言の違いを知る 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手や場面に応じて敬語を使って話す ・抑揚に気を付けて話す 	<ul style="list-style-type: none"> ・話す速度や音量・言葉の調子や間の取り方、相手に分かりやすい語句の選択、相手や場に応じた言葉遣いについての知識を生かして話す 	<ul style="list-style-type: none"> ・資料や機器などを効果的に活用する 	<ul style="list-style-type: none"> ・敬語を適切に使う 	
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・話し手を見て最後まで話を聞く ・話の大体を聞く ・友達の発表を聞いて感想をもつ 	<ul style="list-style-type: none"> ・事柄の順序に気を付けて聞く ・文末表現を聞き取る ・話の大事なところを聞き取る ・わからないときは聞き返す 	<ul style="list-style-type: none"> ・話の中心に気を付けて聞く ・話を聞きながらメモを取る ・詳しく聞きたいことについて聞く 	<ul style="list-style-type: none"> ・聞きながら大事なことを短くメモする ・話の要点を聞き取る 	<ul style="list-style-type: none"> ・話し手の意図をつかみながら聞く ・事実と意見を区別して聞く 	<ul style="list-style-type: none"> ・話し手の意図やともに考えたいことについて考えながら聞く ・自分の立場をはっきりさせ、批評や意見を持って聞く 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて質問しながら聞き取り、自分の考えと共通点や相違点を整理する 	<ul style="list-style-type: none"> ・話の論理的な構成や展開などに注意して聞き取る 	<ul style="list-style-type: none"> ・聞き取った内容や表現の仕方を評価する 	
話し合うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・知らせたいことについて話し合う 	<ul style="list-style-type: none"> ・わかりあいたいことについて話し合う 	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いのための簡単なルールを決めて話し合いをする 	<ul style="list-style-type: none"> ・司会や提案などの役割を果たしながら、進行に沿って話し合う 	<ul style="list-style-type: none"> ・共通理解に向けて、互いの立場や意図を理解しながら話し合う 	<ul style="list-style-type: none"> ・より良い解決に向けて組織的、計画的に話し合う 	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いの話題や方向をとらえて話し合う ・話し合いを通じて、自分の考えをまとめる 	<ul style="list-style-type: none"> ・目的に沿って話し合う ・話し合いを通じて、自分の考えを広げる 	<ul style="list-style-type: none"> ・進行の仕方を工夫して話し合う ・話し合いを通じて課題の解決に向けて互いの考えを生かしあう 	
	1対1(担任と) 1対1(友達と)	少人数グループ	少人数グループ(5~10人)	学級全体	同学年・異学	同学年・異学年 全校児童	ペア グループ 同学年・異学年 全校生徒・学校外の人々			
言語活動例	<ul style="list-style-type: none"> ・体験報告 ・紹介 ・感想 ・応答 	<ul style="list-style-type: none"> ・感想交流(1対1) ・質疑応答 	<ul style="list-style-type: none"> ・観察、見学報告 ・インタビュー ・説明 	<ul style="list-style-type: none"> ・調査報告 ・スピーチ ・感想交流(少人数グループ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・研究報告 ・感想交流(学級) ・バズセッション 	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーション ・ポスターセッション ・ディベート ・討論会 	<ul style="list-style-type: none"> ・意見交流 ・パネルディスカッション 			